



シデコブシ [幣辛夷] (ヒメコブシ)

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 モクレン科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

葉の展開前に白～ピンク系の美しい花をつける。細い花弁（花被片）は12～18枚もあり、微かに芳香を放つ。園芸品種が多く、バレリーナやウォーターリリーなどに人気がある。落葉小高木なので小庭園でも配植しやすい。樹名は花弁を神事に使う四手（しで）に見立てた。



緑葉



花



花



実

Memo

伊勢湾周辺に群生する自生のシデコブシは準絶滅危惧種。自生地は、愛知、岐阜、三重に限られる。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期				■									
果 実										■			
黄 葉												■	
施 肥		■											
剪 定		■				■ (花後早めに)★★							

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○ 湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強		○	弱
潮 風	強		○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

湿気を好むため、日当りのよすぎる場所や乾燥地を避ける。西日が当たる場所では、根の周りをマルチング材などで覆ったり、緩衝になる植栽も併せて計画するとよい。定植後の移植は難しい。

剪 定

剪定適期は2月頃と花後の5月まで。2月は花芽が良くわかり、残す枝の選別が容易。また、6月には翌年の花芽を形成するため、6月以降では翌年の花芽を切ることになる。

病虫害

病虫害は少ない。[ヒヨドリ](#)が花弁（花被片）をついばむことがある。ピンク系の花が被害を受けやすい。